

2020/6/28-7/4相場見通し

品 目		
鉢 花	鉢花	入荷量が減ってきた。夏物を中心に販売状況は好調。日本朝顔は好調だがイボメアはやや厳しい。出始めの菊類やトルコキキョウなどは引き合いが強い。
	苗物	先週からのよい流れを保ったまま終えることができた。赤サルやインパチェンス、マリー、ペチュの入荷が少ない。一度売れが鈍ったピンカだが、流れがだいふ戻ってきた。ペンタスは売れ行きにやや波がある。
観 葉	大鉢・中鉢	週頭に注文が多く、セリ分に関しては少ないことが予想される。竹なども終盤に近い。今週もよく売れていたのではしくは順調な販売状況が見込めそうだ。
	小鉢	モンステラやクロトンなどのものが減ってきた。ポトスやヘデラを中心によく売れている。
	ポット	例年のこの時期に比べれば流れている方だが、多肉類などポットものはやや軟調。
洋 蘭	コチョウラン	今週も大輪系を中心に動きがよい。ミデイはお中元がまだなのでやや軟調。
	その他	グラマトはセリでもまずまずの動き。全体的に入荷量が少ない。
	総括	大輪系は勢いがある。特に5Fは品薄のため高値。白と白赤の引きが強い。

販売状況コメント

今週に入り入荷量がだいふ減ってきた。例年この時期は販売が厳しくなっているのが常だが、今年は全体的によく売れている。特に大輪系胡蝶蘭は株主総会の需要から非常に引きが強い。次いで花苗の売れ行きがよく、そこそ量が出ているピンカも値崩れすることなく売れている。来週頭で観葉の中・大鉢の注文が多いため、セリ分の出荷は少ないことが予想される。月末にはなるが好調で来ているため、太めの出荷をお願いしたい。

(株)フラワーオークションジャパン